

酪農学研究科における入学試験制度の変更について

1. 改編・変更の趣旨

今回の入学試験制度の変更は、安定的かつ持続可能な教育研究体制の確立と、大学院教育の質の向上を目指すものである。

2. 改編・変更する時期

入学試験制度：2028年度入学試験（2027年度実施）より適用

3. 入学試験制度の改編内容について

①改編の概要

- ・一般入試（修士課程・博士課程）の筆記試験科目「専門科目」を、2科目から1科目とし、入学時に求めるものとして、志望する研究領域における知識を重点的に評価する体制とする。
- ・一般入試（博士課程）の筆記試験科目「外国語（英語）」を廃止し、英語の外部検定試験スコアレポートの提出を必須とする（基準点あり）。※獣医学研究科と同様の内容
- ・新たに「学内推薦入試制度」（修士課程・博士課程）を新設し、一回の筆記試験における成績評価ではなく、各学類での指導の経緯からその知識レベルと研究意欲を評価する。これにより、志望者数の増加を促す。

②新旧対照表

新	旧
1. 一般試験（修士課程） 選抜方法 学力試験、面接試験、研究課題調書及び成績証明書 を総合評価して、可否を決定する。 筆記試験科目 ①外国語（英語） ②専門科目 <u>1</u> 科目 必修科目：研究指導分野の科目 <u>（廃止）</u>	1. 一般試験（修士課程） 選抜方法 学力試験、面接試験、研究課題調書及び成績証明書 を総合評価して、可否を決定する。 筆記試験科目 ①外国語（英語） ②専門科目 <u>2</u> 科目 必修科目：研究指導分野の科目 <u>選択科目：必修科目以外の1科目</u>

<p>2. 一般試験（博士課程）</p> <p>出願資格 （略） ・ <u>出願開始日の 2 年以内に受験した TOEIC L&R で、540 点以上（TOEFL iBT と IELTS については TOEIC L&R540 点相当）取得した者</u></p> <p>筆記試験科目 <u>（廃止）</u> ① <u>専門科目 1 科目</u> 必修科目：研究指導分野の科目 <u>（廃止）</u></p>	<p>2. 一般試験（博士課程）</p> <p>出願資格 （略） <u>（新規）</u></p> <p>筆記試験科目 <u>①外国語（英語）</u> <u>②専門科目 2 科目</u> 必修科目：研究指導分野の科目 <u>選択科目：必修科目以外の 1 科目</u></p>
<p>3. <u>学内推薦入学試験（修士課程）</u></p> <p>本学を卒業見込みであり、卒業研究担当教員の推薦を受けた学生で、出願時の GPA が 3.0 以上である場合は、書類審査及び面接試験により選抜する。 ※筆記試験なし ※但し、出願書類のひとつに、英語で作成する書類を設ける。</p> <p>4. <u>学内推薦入学試験（博士課程）</u></p> <p>本学大学院を修了見込みであり、出願時の指導教員の推薦を受けた学生で、出願時に以下の研究業績及び英語の外部検定試験スコアにおける基準を満たす場合は、書類審査及び面接試験により選抜する。 ※筆記試験なし</p> <p><研究業績 基準> 出願時まで、学会発表 1 回以上（口頭発表・ポスター発表を問わない）、もしくは、FA/CA 論文または紀要 1 本以上（自然科学系はアクセプトされたものに限る、社会科学系は投稿済みであれば対象とする）。</p>	<p><u>（新設）</u></p> <p><u>（新設）</u></p>

<p><英語の外部検定試験スコア 基準> 出願開始日の2年以内に受験したTOEIC L&R で、540点以上（TOEFL iBT と IELTS につ いては TOEIC L&R540点相当）取得</p>	
--	--

英語の外部検定について

上記以外の、TOEIC L&R IP、TOEIC S&W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、TOEFL CBT、IELTS General Training、英検、TEP-TEST等のスコアは対象としない。

以上